

NIIシンポジウム

パネルディスカッション

ポジショントーク

美濃 導彦

理化学研究所 情報統合本部

問題提起

- 研究基盤システムをどう構築するか？
 - 研究者コミュニティがどうあるべきかに依存

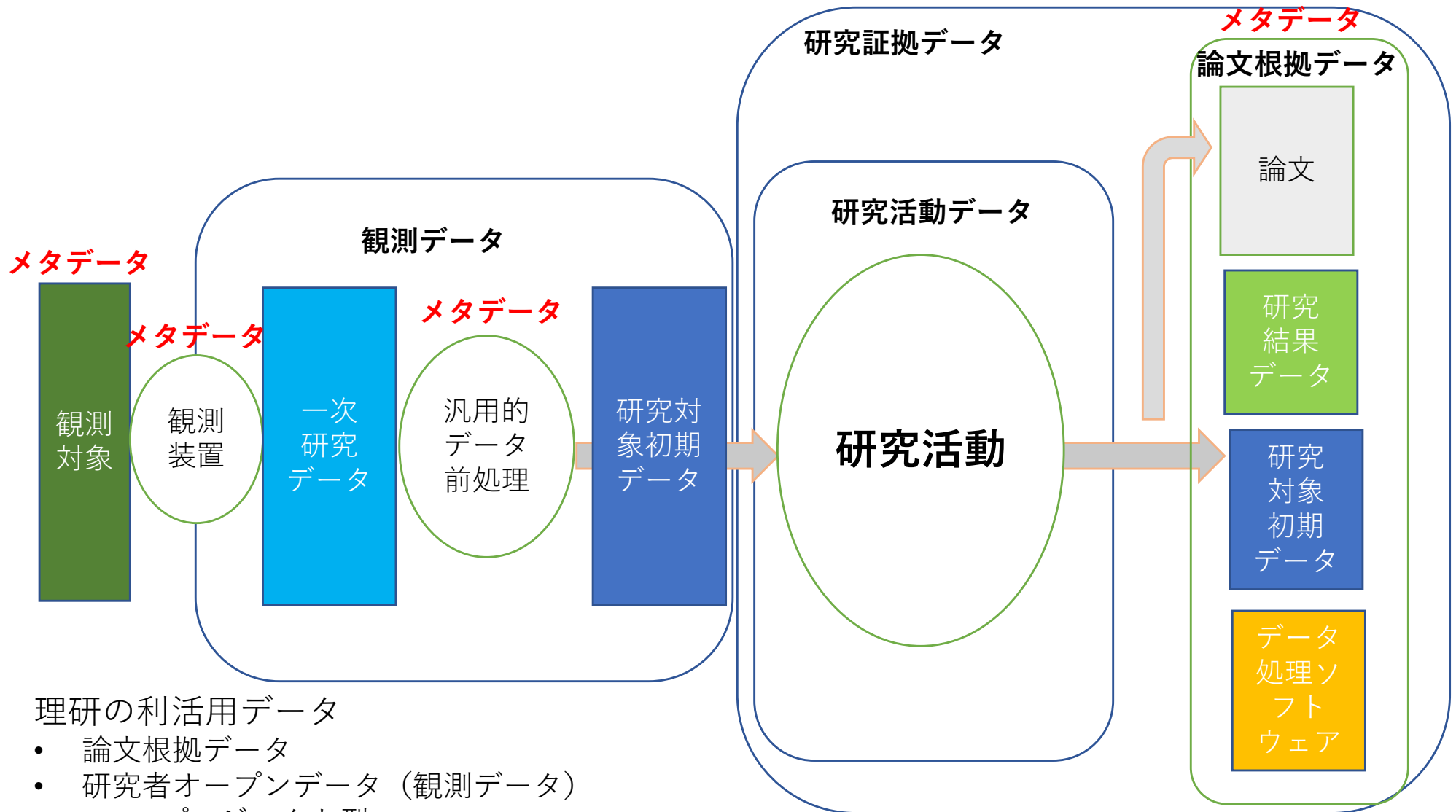
- 現在の共有されているビジョン
 - オープンサイエンスを進めるため研究データを公開しましょう
 - これを推進するのがデータエコプロジェクト
- もう少し詳細なビジョン共有の必要性

研究者コミュニティのあるべき姿？

- 研究データとは何？どう管理するか？
 - 機関のデータポリシーで規定

- 研究データは誰が管理する？
 - 研究者が管理する考え方
 - 研究機関が管理する考え方

研究データとそのライフサイクル



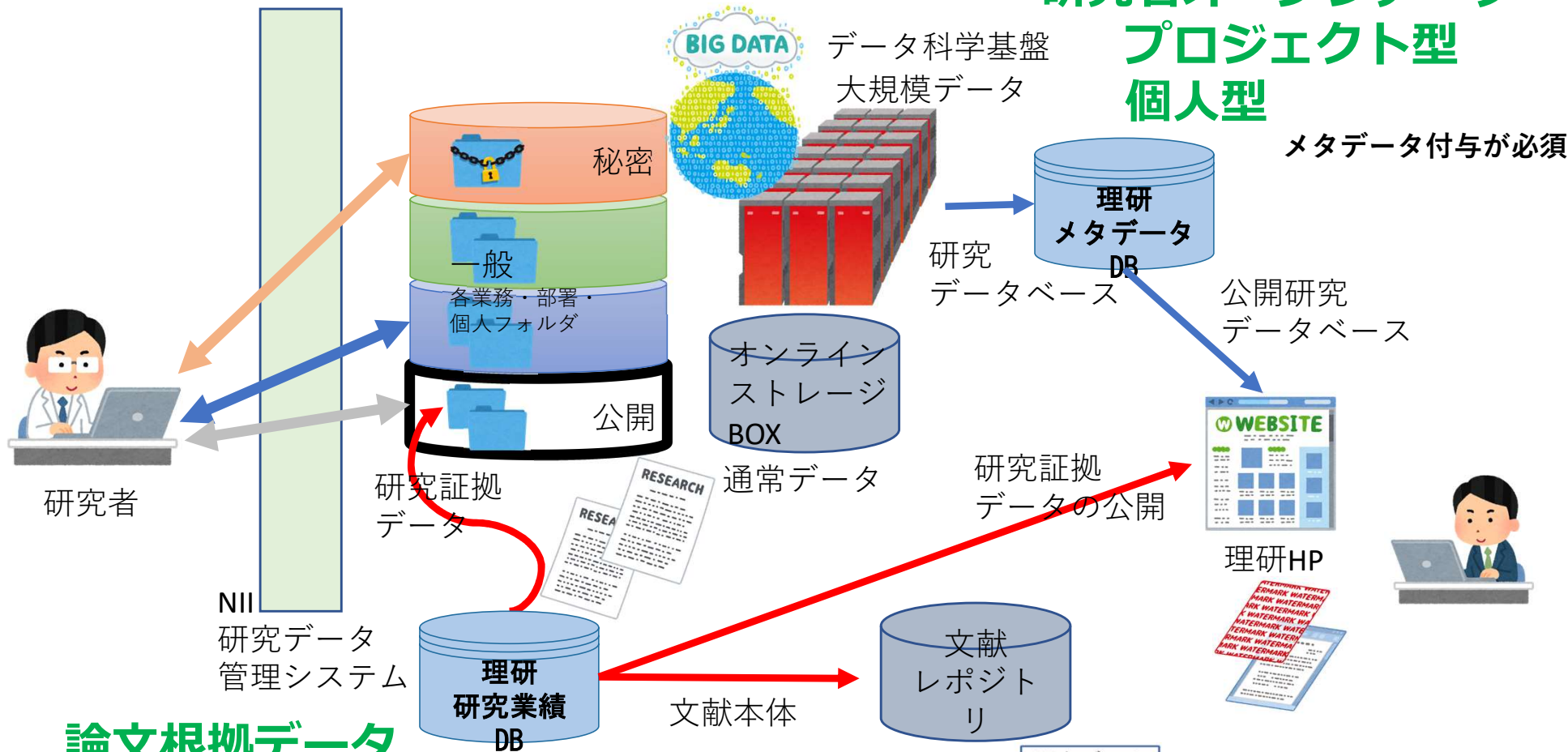
理研の利活用データ

- 論文根拠データ
- 研究者オープンデータ (観測データ)
 - プロジェクト型
 - 共用施設利用型 (検討中)
 - 個人型
- 研究証拠データは別規定で個人保管義務付け

研究所内の制度・システムの整備

研究者オープンデータ プロジェクト型 個人型

メタデータ付与が必須

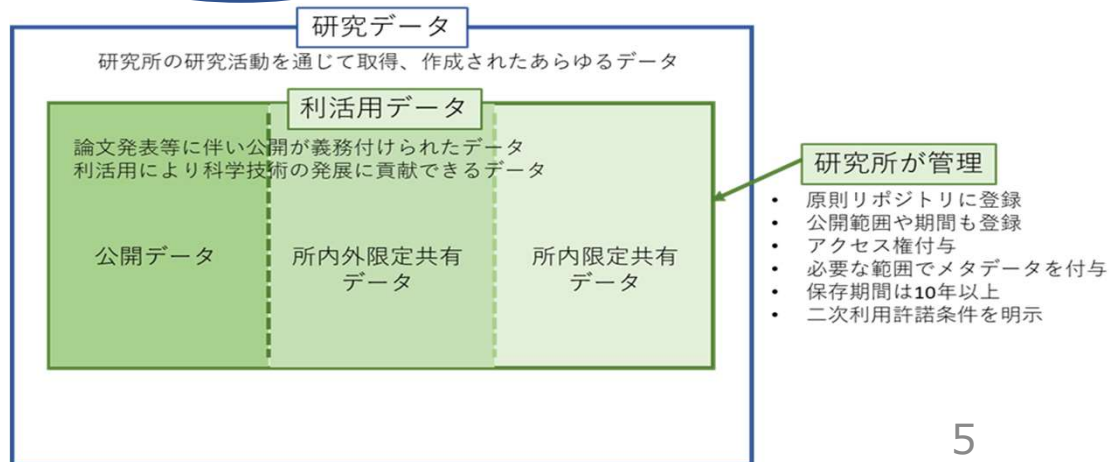


論文根拠データ

論文とセット
メタデータ不要

研究データの
公開・非公開
利活用イメージ

書誌情報



理研研究情報管理基盤

(理研オープンサイエンス基盤)

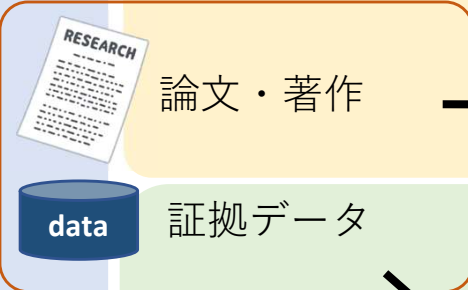


理研研究情報管理基盤

理研研究者

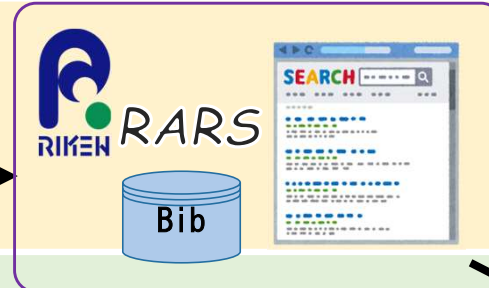


情報システム部



論文・著作

証拠データ



RIKEN RARS

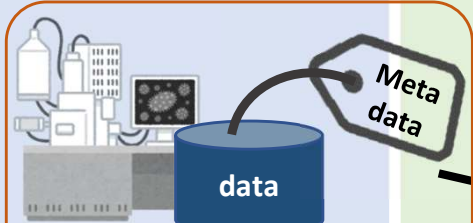
Bib

成果・発表管理

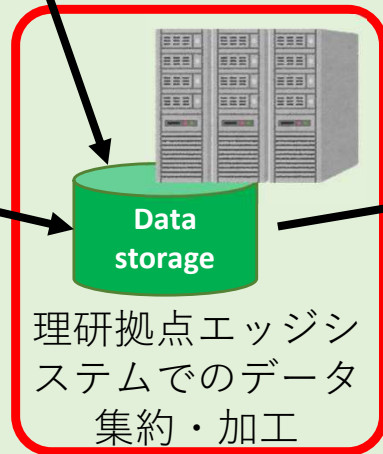
基盤研究開発部門が整備する範囲



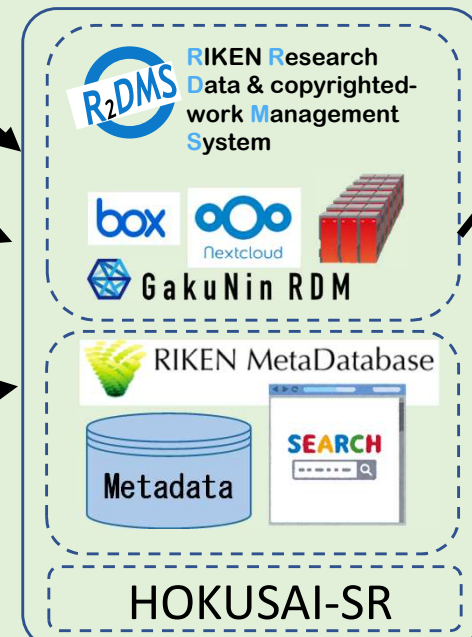
研究者により作成されたデータ・メタデータ



共用計測機器等から生成されたデータ・メタデータ



理研拠点エッジシステムでのデータ集約・加工



データ共有・解析・検索



研究機関・大学等

プラットフォーム連携の理想形

